

東北地方太平洋沖地震 県内生協の動き〔3/17（木）9:00 現在〕 第 10 報

広島県生活協同組合連合会

生協名	対応
広島中央 保健生協	1. 医療支援希望者：3月16日午前の時点で医療支援希望者は13名。 福島生協病院：医師 2 名、理学療法士 1 名、看護師 5 名 生協さえき病院：医師 1 名、看護師 1 名、地域包括支援センター：1 名、総務部 1 名、本部：1 名 2. 生活物資などを17日（木）発送 全日本民医連を通じて生活物資を届ける。 ・ 家庭にある毛布、寝袋、カップ、カイロ、アルミシート、男女衣類、男女肌着・靴下、子どもの衣類、カセットコンロ・ガスボンベ、鍋、台所用品、懐中電灯、ラジオ、バスタオル、水用ポリタンク、ブルーシートなど提供可能な物資。 ・ 福島生協病院からレスキュー用のおかゆやスープ、水などを送ります。 ・ クリニックや生協歯科からは、カップやカイロ、粉ミルクなどが提供可能です。 ・ 支援物資を運ぶレンタカー等を手配中。 3. カンパ袋が回ってます！（職員一人1日分の給与を目安） 義援金額 組合員から34, 146円、本部から60, 000円が寄せられました。
生協 ひろしま	〔 第 3 回 災害支援本部会議での決定事項 〕 ■ 支援物資を被災地に届ける「支援隊（第一陣）」が出発。 出発日時：3 月 17 日(木) 13：00 出発場所：大野事務所 支 援 隊（敬称略） 高田公喜(隊長 常勤理事)、宗山隆幸(総合企画室)、森畠哲司(同)、吉田幹夫(人事教育部)、河内清澄(事業企画室 以下同)、半田竜三、松井基樹、福田裕生、坂田二郎、森下昌彦 ※上記メンバーがトラック 5 台で支援物資の水・ソーセージ・衛生用品等を届ける。 ■ 高額支援募金の対応 組合員さんからの要望により「一口 1 万円」の注文番号を用意。 職員の皆さんも支援募金へのご協力お願い。 ■ E とくメールの配信自粛